

こども若者ミーティングの概要

1 小学生5年生～中学3年生

概要	開催日：10/5 回数：全1回 人数：30～50人程度 会場：廿日市市民ホール（ゆめタウン廿日市2階）
テーマ	みんなでつくる「こどもにやさしいまち」作戦会議 ●こども目線での「やさしいまち」について考え、こどもにやさしい廿日市市の実現を目指す
内容	STEP 1 講義：こどもまんなか社会について紹介 議論の前提として、こどもまんなか社会について説明する。 STEP 2 グループワーク：今のいいところ・改善したいところの洗い出し 自分の生活を振り返り、「場所」「仕組み」「人」の分野ごとに、「ここが好き」「こうだったらいいのに」と思うことのアイデア出し。（付箋と模造紙を用いて書き出し＆分類分け） STEP 3 グループワーク＆発表：考えた内容を実現するために取り組むこと STEP 2 の意見をもとに実現するために自分でできること・大人にやってほしいことを考え、発表。

2 高校生年代～30歳未満

概要	開催日：9/7 回数：全1回 人数：30～50人程度 会場：廿日市市民ホール（ゆめタウン廿日市2階）
テーマ	自分らしい暮らしを叶えられる廿日市市の実現 ●若者自身が将来のライフプランについて考え、分野ごとに若者の自己実現に向けた支援のニーズを把握する ●自分がライフイベントを経験する時にあってほしいことや不安について考え、若者が「廿日市市で自己実現ができる可能性がある」と思える機運を醸成する
内容	STEP 1 個人ワーク：将来の不安や困っていることの整理 「仕事・活躍」「結婚・住まい」「出産・育児」の分野で、将来不安なこと・困っていること（困りそうなこと）を書き出す。そのうち、みんなと話したい分野を選ぶ。 STEP 2 グループワーク：あってほしい支援等に関する意見出し STEP 1 で選んだテーマごとにグループをつくり、「これがあったら嬉しい／助かる」という支援・環境・制度について意見交換。 STEP 3 グループワーク＆発表：考えた内容を実現するために取り組むこと STEP 2 で話し合った内容について、実現するための方法を話し合い、「個人」「地域（団体や企業を含む）」「行政」の主体ごとに役割を決める。

ワークショップで取り組んだ内容について、参加したこども若者本人及びそれ以外のこども若者にも周知できるよう、見やすくわかりやすいフィードバック資料を作成予定。

[illegible]

みなさんからの意見は、次のようにして、
実現を目指していきます。

こども・若者のみなさんの意見を真実に受け止め、みんなが幸せになれるように、まちづくりに取り組んでいきます。
これからは、こども・若者からも意見を出してもらえ、機会や場をたくさんつくり、みんなで協力し合って
東広島市を良くしていくことにします。

現在、東広島市では、令和7年度からはじまる「東広島市こども計画」をつくっており、「こどもまんなか社会」に向けた取組は、計画に書き込んで、実現を目指します。

「東広島市こども計画」の取組は大きく次の5つに分けられます。

1. 安心して子どもを産み、育てられるための取組
2. 周りからの助けが必要な子ども、若者を支えるための取組
3. 仕事と子育てを両立できるようにするための取組
4. 地域で子育てを助けてあげられる環境を整える取組
5. これも、若者が自分らしく生きていく力を養ってもらえるための取組

みなさんからの意見は、それぞれの議題について、計画に次のように書き込んでいます。

1. 安心して子どもを産み、育てられるための取組

みなさんからの意見 取り込み方

・子どもを産むにも育てるにもお金が必要 子育てにかかるお金の負担を軽減するための支援を行います。

2. 周りからの助けが必要な子ども・若者を支えるための

みなさんからの意見	取り組み方
・いいいやの虐待をなくす	いじめやいじめたくなるような言動の減らすつづけます。
・ことも見守ってほしい	いじめやいじめたくなるような言動を減らすつづけます。
・いじめないでいやいやいやを減らしてほしい	いじめたくなるような言動を減らすつづけます。
・みんながやさしい中になてほしい	一人ひとりの個性や考えを受け入れられる世になてほしい
・物価が高い	食料、日用品について国民の理解、企業への理解、こどもを育てる上での負担の軽減をすすめていきます。
・世帯のいい計画	

3. 仕事と子育てを両立できるように助ける取組

みなさんからの意見

4. 地域で子育てを助けてあげられる環境を整える取組

みなさんからの意見

- ・みんなで協力し合って社会をつくっていききたい
- ・地域の人や外国人とも、もっと関わりを深めたい

・こどもにも大人にもやさしく親切にする

.....

- ・安全に遊べる場所がほしい

5. こども・若者が自分らしく生きていく力をつけてもらうための取組

みなさんからの意見

- ・学校を辞めたいとは思っていない

[illegible]

・勉強会・仕事をできる関係があることが重要

- ・ 社会のルールを知りたい
- ・ 新しいことに挑戦できる環境

・こどもの意見をしっかり聞いてまじめに取りこ

- ・たとえ間違っていたとしても意見を言えるよう

- ・校訓や決まりが厳しすぎる

こどもの健やかな育ちへの切れ目のない支援～こどもの誕生前から幼児期まで～

みなさんの意見（主なもの）

【教育・保育施設について】

- ◆ 保育園を拡充してほしい。(若者 F) (若者調査) (就学前保調査)

◆ 病児保育、一時預かり（場所、預

- けやすさ)を充実してほしい。
(就学前保調査)

【子育て支援について】

- ◆産後ケアを充実してほしい。（就学前保調査）

◆ 0～2歳児が遊べる場所が少ない。

- 事業所として子育て広場が気軽に利用できるようになるとうい。
(支援者)

意見反映時のポイント

保育園の拡充を求める声が挙げられた。

各種保育サービスの充実を求める声
が挙げられた。

産後ケアの充実を求める声が挙げられた。

小さいこどもが遊べる場の充実を求める声が挙げられた。

意見の反映方法

「安心して子どもを産み育てることができるよう、待機児童の解消に向けた取組を推進する」ことを記載しています。

「子育て家庭が地域の中で支えられていると感じることができるよう、すべてのこどもを育ちを応援し、こどもの良質な育成環境を整備する」ことを記載しています。具体的には、地域子ども・子育て支援事業計画において、必要とするかたが利用できるよう、利用実績等を勘案しながら受け皿確保に努めます。

「産後ケアの実施により、母親の身体的回復と心理的な安定を促進するとともに、母親自信がセルフケア能力を育み、母子の愛着形成を促し、母子とその家族が健やかな育児ができるよう支援していく」ことを記載しています。

「子育て家庭が地域の中で支えられていると感じることができるよう、すべてのこどもの育ちを応援し、こどもの良質な成育環境を整備する」ことを記載しています。

しょうがく ねんせい
小学5年生～
ちゅうがくせい
中学生の
みなさんへ

わ か も の こども若者 ミーティング

さんか
に参加しませんか？



はつかいちし く じぶん しあわ せいかつ おく
廿日市市で暮らすみなさんが、自分らしくいつまでも 幸せな生活を送ることが
できる「こどもまんなか社会」を目指して、「廿日市市こども計画」を作成してい
ます。

こどもにとってやさしい はつかいちし をつくっていくためには、みなさんからの意見
を聞いて、できることを 考えることが大切です。

はつかいちし ない かんが どうし
廿日市市内のいろんな 考えをもったこども同士で、こどもにやさしいまちにつ
いて 考えましょう！



テーマ

みんなでつくる「こどもにやさしいまち」
さくせん か い ぎ
作戦会議

と き

10 月 5 日（日） 14 時～16 時

ところ

はつかいちし みん
廿日市市民ホール
（ゆめタウン廿日市2階）

たい しょう
対 象

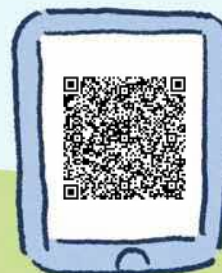
し ざいじゅう ざいがく
市在住、在学の
しょうがく ねんせい ちゅうがく ねんせい
小学5年生～中学3年生

もうしこみ
申込
しめ き
締切り

9 月 21 日（日）

せんちやく
先着

50 人



おうほ
応募は
こちらから！

といあわせさき
問 合 先： はつかいちし けんこうふくし ぶ か
廿日市市 健康福祉部 こども課

T E L : 0829-30-9197

MAIL : kodomo@city.hatsukaichi.lg.jp

＼みなさんの声をきかせてください！／

参加者
募集



こども若者 ミーティング



全てのこども・若者のみなさんが健やかに成長し、自分らしくいつまでも幸せな生活を送ることができる「こどもまんなか社会」を目指して、「廿日市市こども計画」を作成しています。

よりよいまちにしていけるため、みなさんのアイデアや意見を話し合うワークショップを開催します。

若者世代の意見を市に届けませんか？ぜひこの機会にご参加お待ちしております！！



テーマ

**自分らしい暮らしを叶えられる
廿日市市の実現**

将来のライフイベント（仕事などでの自分の活躍、結婚や育児等）に向けて、あってほしい取組や不安なことを話そう！

とき

9月7日（日）14時～16時

ところ

廿日市市民ホール（ゆめタウン廿日市2階）

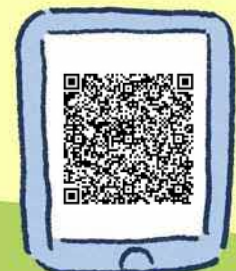
定員

先着50人

市在住、在学、在勤している高校生
年代から30歳未満
（令和7年4月1日時点）

申込締切

8月24日（日）



応募は
こちらから！

問合先：廿日市市 健康福祉部 こども課

TEL :0829-30-9197

MAIL:kodomo@city.hatsukaichi.lg.jp